

JOYO BANK NEWS LETTER

2021年10月6日

ITデジタル人材の育成に向けた資格制度の新設について

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）は、このたび、お客さまのIT・デジタル化ニーズに対応できる人材を育成するため、行内資格として「DXアドバイザー制度」を新設しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後とも、社会・経済環境の変化を踏まえながら、多くのお客さまの幅広いニーズにお応えできるよう質の高い金融サービスの提供に努めてまいります。

記

1. 背景と目的

当行では、これまでお客さまの効率的な資金決済のサポートを行うため、行内資格である「EBアドバイザー制度」を通じて、高機能なエレクトロニクスバンキング等に対応できる人材の育成を進めてまいりました。

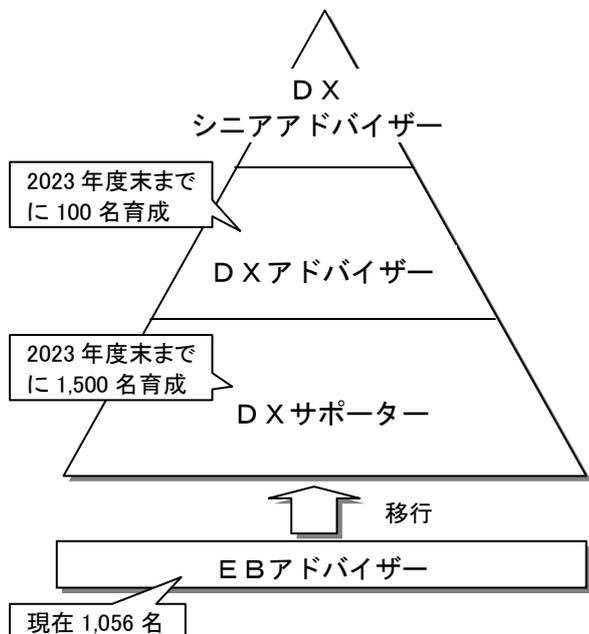
しかし、デジタルトランスフォーメーション（以下、DX）の急速な進展等により、資金決済のみならず、IT・デジタル化のニーズが顕在化していることを踏まえ、これらのお客さまニーズや業務上の課題を適切に捉え、業務効率化、生産性向上のための最適な提案が行える人材を育成することを目的に、「DXアドバイザー制度」を新設いたしました。

2. 制度概要

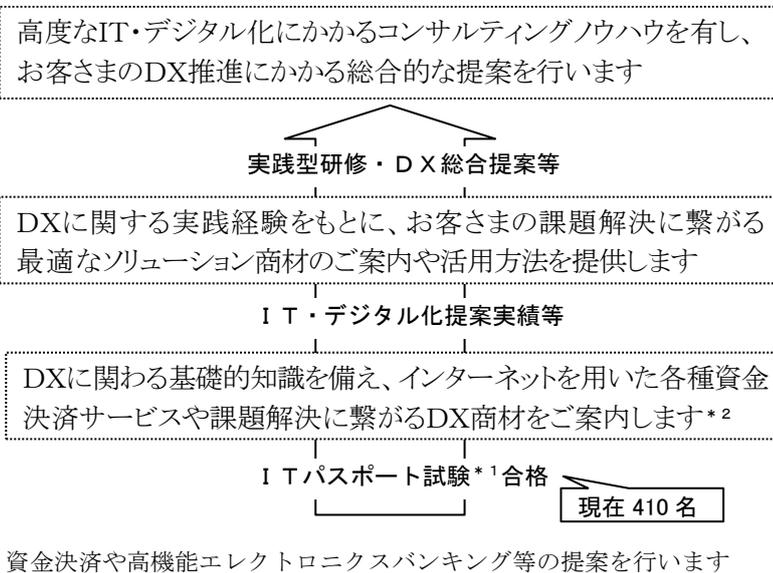
資格	行員のスキル向上に応じて3段階の資格制度を新設。 外部資格試験の合格や資金決済、IT・デジタル化に関わる提案実績、実践型研修修了等によりステップアップする体系としています。	
	資格名	2023年度末までの育成人数目標
	DXシニアアドバイザー	若干名
	DXアドバイザー	100名
	DXサポーター	1,500名
資格取得支援 サポート	行員向けにIT・デジタル化ソリューションの定期的な勉強会の開催、 ITコーディネータ資格取得支援、実践型研修等を実施	
制度開始	2021年10月1日（金）	

以上

1. DXアドバイザー制度概要



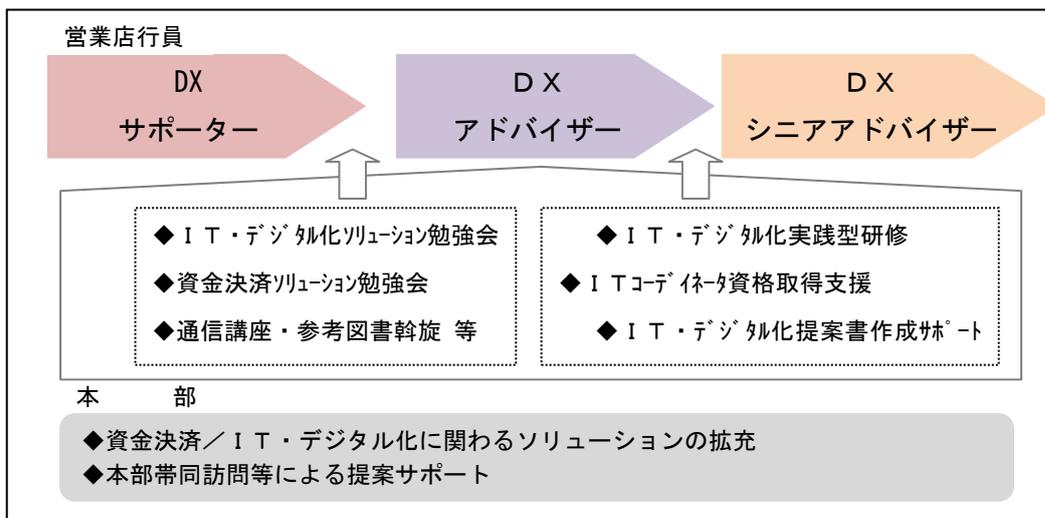
■階層毎に身につける能力とお客さまへの価値提供



- *1 情報処理推進機構 (IPA) が主催する国家試験。新しい技術 (AI、ビッグデータ、IoT 等) や新しい手法 (アジャイル等) に関する知識をはじめ、経営全般 (経営戦略、マーケティング、財務、法務等)、IT (セキュリティ、ネットワーク等)、プロジェクトマネジメントなど幅広い分野の総合的知識を問う試験。
- *2 当行グループ会社や外部のIT事業者との連携によるソリューション提供に加え、ITを用いた提案専用ツールを活用しソリューション事例やDX商材の紹介、商談管理などを行う。

2. ITデジタル人材育成支援プログラム

各ステージに応じた人材育成支援プログラムを整備します。



以上